

## 第 35 回 日本オセアニア学会研究大会・総会のお知らせ

第 35 回研究大会・総会事務局

後藤 明・小西潤子

第 35 回日本オセアニア学会研究大会・総会は、下記の要領で開催します。すでにホームページでもお知らせしたように、宿泊施設の確保が難しくなってきたため 2 月 6 日に参加申し込みを締め切りました。しかしながら、大会会場（沖縄県本部町海洋博公園、那覇空港よりバスにて約 2 時間）までの移動手段の確保および宿泊先のご手配をご本人がしていただける場合、「学会のみの参加」として当日受け付けることとしました。大会参加をご予定されていたにもかかわらず、申し込み締め切りに間に合わなかった方も、「学会のみの参加」をご検討いただき、その旨を第 35 回研究大会事務局まで、3 月 10 日までにお知らせください。また、研究大会前日の 2018 年 3 月 21 日に沖縄県立博物館・美術館において開催する学会創立 40 周年記念シンポジウムは一般公開でもあり、事前の参加申し込みは不要です。

- 日時：2018 年 3 月 22 日（木）14:00 ～ 3 月 23 日（金）12:00
- 会場：海洋博公園内 沖縄美ら海水族館イベントホール、海洋文化館（沖縄県本部町）  
〒905-0206 沖縄県国頭郡本部町字石川 424 番地 海洋博公園  
海洋博公園管理センター（海洋博公園の利用案内についてのお問い合わせ先）  
TEL：0980-48-2741 FAX：0980-48-3339  
<http://oki-park.jp/kaiyohaku/info/>
- 宿泊施設（3 月 22 日）：センチュリオンホテルリゾートヴィンテージ沖縄美ら海  
〒905-0206 沖縄県国頭郡本部町石川 938  
TEL：0980-48-3631 FAX：0980-48-3639  
<http://www.centurion-hotel.com/okinawa-churaumi/>

※日本オセアニア学会創立 40 周年記念公開シンポジウムから参加される方は、3 月 21 日の宿泊は各自で手配をお願いします。

※理事会：3 月 21 日（水） 17:30-18:30

（沖縄県立芸術大学当蔵キャンパス音楽棟 32 教室）

※評議員会：3 月 22 日（木） 13:00-14:00 （沖縄美ら海水族館イベントホール）

- 大会参加費およびオプション（水族館）
- 有職者（定年等の退職者及び学術振興会特別研究員等も含む） 19,000 円

**内訳：学会参加費 6000 円、懇親会費 4,000 円、宿泊費 8,000 円、22・23 日那覇市内一本  
部町貸切バス片道 500 円**

●無給者（大学院生、学生等） 12,000 円

内訳：参加費・懇親会費・宿泊費・22・23 日那覇市内一海洋博公園貸切バス往復代金込

●学会参加のみ 6,000 円

●**水族館団体割引入館料（23 日午後）1,480 円（通常料金 1,850 円）**

・宿泊は 1 泊 2 食付きで予約をしているため、宿泊を希望されている場合は懇親会費も併せて徴収します。

・貸切バスは、（一部）利用されない場合の運賃はいただきません（ただし、路線バスだと片道 2,000 円弱かかります）。

・宿泊されない方の懇親会参加も歓迎します。その場合、学会参加費等に加えて懇親会費を徴収します。

・**領収書には内訳を明記し、各自お支払いいただいた項目にチェック**をしてお渡しします。参加費、懇親会費などそれぞれ 1 枚ずつの領収書が必要な方は、事前にお知らせいただくか、後日発行させていただくことになります。

・大会参加費等は 3 月 21 日に県立博物館・美術館にて徴収いたします。22 日からご参加の方は海洋博公園内会場にて徴収します。

・直前のキャンセルはキャンセル料を徴収することを予めご了承ください。

・お部屋は **4 人相部屋**となります。

➤ スケジュール

3 月 22 日（木）

9:00 那覇発（貸切バス、沖縄県立博物館・美術館大型バス駐車場集合 時間厳守）

11:00~11:30 頃 海洋博公園到着

海洋文化館

海洋文化館概要説明

板井英伸（沖縄部門担当、（一財）沖縄美ら島財団 総合研究センター）

その後、14:00 まで海洋文化館を自由見学および各自昼食

※13:00-14:00 評議会（沖縄美ら海水族館イベントホール）

<研究大会・総会>場所: 海洋博公園内・沖縄美ら海水族館イベントホール

14:00-14:10 会長挨拶 山本真鳥

<シンポジウム：海洋文化館のリニューアルと今後の役割>

司会：石村智（考古学部門担当、東京文化財研究所）

14:10-14:30 基調講演 須藤健一（堺市博物館長 国立民族学博物館名誉教授）

「海洋文化館の設立」

14:30-14:40 後藤 明 (航海部門および総合監修担当、南山大学)

「リニューアル経緯の説明」

14:40-15:00 パネリストからのコメントと総合討論

「リニューアル作業と今後の利用に関して」

<パネリスト>

竹川大介 (漁労部門担当、北九州市立大学)

小西潤子 (音楽部門担当、沖縄県立芸術大学)

桑原牧子 (装飾部門担当、金城学院大学)

板井英伸 (沖縄部門担当、(一財) 沖縄美ら島財団 総合研究センター)

15:00-17:00 一般発表 I

15:00-15:15 大竹 碧 京都大学人間・環境学研究所

ビンゴに「消費」される金銭と時間: マーシャル諸島イバイ島の事例

15:15-15:30 小林 誠 東京経済大学

親族関係を通じた居住場所の確保:

ツバルの首都フナフティにおける離島民を事例に

15:30-15:45 馬場淳 和光大学

書類とノのエイジェンシー:

パプアニューギニア・マヌス島における法とコミュニケーション

15:45-16:00 小谷真吾 千葉大学

パプアニューギニアにおけるバナナの品種及び利用形態の多様性:

モロベ州マーカム郡及びセントラル州カイルクヒリ郡における事例研究

16:00-16:15 山内由理子 東京外国語大学

食・記憶・エスニシティー日本人移民とオーストラリア先住民の混雑の町で

16:15-16:30 佐野文哉 京都大学

フィジー手話会話における環境の語用論的役割

16:30-16:45 古川敏明 大妻女子大学

マスメディアと言語再活性化:

ハワイ語ラジオ番組における第2言語使用者の役割

16:45-17:00 菊澤律子 国立民族学博物館/総合研究大学院大学

John Lowry, Paul Geraghty, Apolonia Tamata, 岡本進, 佐野文哉, 寺村雅史

地理情報システム (GIS) を利用したフィジー語諸方言

17:00-18:00 総会、石川賞表彰

19:00-21:00 センチュリオン・ホテルにおいて懇親会 (同・宿泊)

3月23日(金)

場所: 海洋博公園内・美ら海水族館イベントホール

8:45-10:15 アフリカ学会・オセアニア学会合同シンポジウム

「紛争と共存をめぐるローカルな対処—オセアニアとアフリカの事例から」

司会: 窪田幸子(神戸大学大学院国際文化科学研究科)

発表者:

竹川大介 北九州市立大学文学部

島嶼共同体における和解のためのガバナンス—人類の普遍的道徳基盤の視点から  
大津留香織 北九州市立大学大学院社会システム研究科

重奏する「物語」実践による関係修復—バヌアツ共和国の事例から  
大山修一 京都大学アフリカ地域研究資料センター

西アフリカ・サヘル帯における農耕民と牧畜民間の紛争予防の試み:  
作物の食害に起因する武力衝突の回避と交渉に着目して

阿部利洋 大谷大学文学部

南アフリカの和解政策をどのように評価するか

コメンテーター: 木村大治 京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科

一般発表Ⅱ 10:15-12:00

10:15-10:30 長島怜央 日本学術振興会

アメリカにとっての北朝鮮のゴム包囲射撃計画

10:30-10:45 臺 浩亮 慶應義塾大学大学院 文学研究科 史学専攻 民族学考古学分野  
後期博士課程

20世紀初頭のメラネシアにおける「収集の歴史」研究:

ニューアイルランドにおける小嶺磯吉の活動を中心として-

10:45-11:00 塚原高広 東京女子医科大学国際環境・熱帯医学教室

パプアニューギニア東セピック州沿岸部村落における小児の急性症状への家庭内  
治療とその効果

11:00-11:15 石村 智 東京文化財研究所

オセアニアにおける文化遺産の保護: 近年の動向

11:15-11:30 山極海嗣 琉球大学戦略的研究プロジェクトセンター

先史南琉球における物質文化形成とオセアニア島嶼地域との比較研究の可能性

11:30-11:45 小野林太郎 東海大学

海民論からみた先史オーストロネシア語族の拡散: ラピタによる移住・生業戦略

11:45-12:00 山口 徹 慶應義塾大学文学部

オセアニア環礁社会を支えるタロイモ栽培の天水田景観と気象災害:

北部クック諸島プカプカ環礁の文理融合研究

12:00-13:15 自由行動（昼食、水族館見学、など）

13:30 那覇空港方面行 貸切バス出発

（海洋博公園に残りたい人は、那覇行き直行バス等をご利用ください）

※ 那覇空港と海洋博公園間の直行バスについては下記でご確認ください。

料金は片道 2,000 円です。

<http://oki-park.jp/kaiyohaku/information/detail/3194>

これ以外に那覇空港から名護バスターミナルへ高速バスで行き、乗り換えて海洋博記念公園前、逆に海洋博記念公園から名護バスターミナルに出て那覇空港行き高速バスに乗り換えて利用できますが、時間もかかり、路線バスもすべてが海洋博に回らないのでご注意ください。

<https://www.ytabi.jp/yambal/okipark/index.jsp>

連絡・お問い合わせ先

第 35 回研究大会事務局 南山大学人文学部 後藤 明

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18

TEL : 052-832-3111 緊急連絡先 : 090-5835-1156

e-mail : oc.nagoya@gmail.com